



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年7月30日

上場会社名 本多通信工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6826 URL http://www.htk-jp.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐谷 紳一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 水野 修 TEL 03-6853-5800
 四半期報告書提出予定日 2018年8月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有 2018年7月30日(月)に当社ホームページに掲載します。
 四半期決算説明会開催の有無: 無 2018年7月31日(火)に当社ホームページに動画を掲載します。

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	4,635	△1.2	322	△29.2	316	△34.2	200	△43.7
2018年3月期第1四半期	4,690	20.8	455	94.8	480	237.6	356	207.0

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 218百万円 (△45.0%) 2018年3月期第1四半期 397百万円 (839.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	8.39	8.37
2018年3月期第1四半期	14.83	14.82

(注) 当社は、2017年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	16,336	11,822	72.3	494.43
2018年3月期	16,486	12,034	73.0	503.26

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 11,820百万円 2018年3月期 12,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	0.00	-	18.00	18.00
2019年3月期	-	-	-	-	-
2019年3月期(予想)	-	0.00	-	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	5.1	2,050	2.1	2,050	△2.8	1,500	△7.7	62.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 1社（社名）一、除外 1社（社名）HTK HONG KONG LIMITED

(注)詳細は、添付資料P.6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P.6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	25,006,200株	2018年3月期	25,006,200株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	1,098,196株	2018年3月期	1,096,596株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	23,909,204株	2018年3月期1Q	24,015,642株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

7月30日に四半期決算補足説明資料を当社ホームページに掲載します。また、四半期決算説明の動画を31日に当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当期の概況

現在取組中の「中期計画GC20(2015年度～2020年度)」では、グループ企業理念「Value by Connecting つなぐ喜び、創る感動」と持続性を重視した「ESG経営」のもと、事業戦略「Segments No1 戦略の深耕」およびプラットフォーム戦略「コンパクト経営の追求」により、

a. 全てのステークホルダーから信頼と期待をいただき、持続的に成長できる“よい会社 (Good Company)”

b. 売上高250億円、営業利益30億円の過去最高業績

を目指しています。

2018年度は、“Season 1 (2015年度～2017年度)”に実施した仕込みを育て、2020年度での過去最高業績に繋ぐ年として、諸活動に取り組んでいます。

第1四半期の業績は、対ドルでのタイパツ高に伴う個別取引レートの悪化により、前年同期に比べ売上・利益の双方に約1億円の押し下げがあり、売上高は46億35百万円(前年同期比1%減)、営業利益は3億22百万円(同29%減)と低調となりましたが、上記要素を除けば前年並みです。経常利益はタイ販社での為替差損が影響し、3億16百万円(同34%減)、また当四半期純利益は、同販社の赤字化により実質税率が高まり、2億0百万円(同44%減)と減益となりました。

第2四半期以降は、次世代車載カメラ用コネクタの商品化、高速POFを活用した光コネクシヨンの事業化など新事業・新商品の立上げに注力するとともに、車載カメラ用コネクタの全自動機の稼働、人件費増などによるコストアップ商品を中心とした平均10%の値上げ、さらに昨今のタイパツ高の反転などにより、収益の改善を見込んでいます。

また、主力工場である深圳工場の周辺市街地化が中期的に懸念されますので、持続的な成長に向けて、ノウハウ継承による継続供給と地産地消をベースとした拠点分散の検討を開始しました。第2四半期に経営へのインパクトを含め、精査をまいります。

なお、詳細は四半期決算補足説明資料をご覧ください。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は163億36百万円で、前期末比1億50百万円減少しました。これは、主に受取手形・売掛金、電子記録債権の減少によるものです。

(負債)

負債は45億14百万円で、前期末比61百万円減少しました。これは、主に未払金の支払や、引当金の取り崩しによるものです。

(純資産)

純資産は118億22百万円で、前期末比2億11百万円減少しました。これは、主に配当による利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2018年5月10日に発表しました2019年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,792	5,655
受取手形及び売掛金	3,750	3,711
電子記録債権	1,041	869
商品及び製品	692	707
仕掛品	331	356
原材料及び貯蔵品	725	748
その他	326	304
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	12,657	12,351
固定資産		
有形固定資産	2,072	2,101
無形固定資産	275	404
投資その他の資産		
繰延税金資産	423	434
その他	1,060	1,048
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,480	1,479
固定資産合計	3,829	3,985
資産合計	16,486	16,336

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,206	1,368
電子記録債務	795	788
1年内返済予定の長期借入金	72	162
リース債務	59	71
未払法人税等	219	84
賞与引当金	340	172
役員賞与引当金	63	14
設備関係支払手形	11	37
営業外電子記録債務	71	142
未払金	776	703
環境対策引当金	64	32
その他	289	469
流動負債合計	3,971	4,048
固定負債		
リース債務	76	61
退職給付に係る負債	357	360
その他	47	44
固定負債合計	480	465
負債合計	4,452	4,514
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,501	1,501
資本剰余金	1,518	1,518
利益剰余金	9,195	8,965
自己株式	△269	△269
株主資本合計	11,946	11,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107	103
為替換算調整勘定	△21	0
その他の包括利益累計額合計	86	104
新株予約権	1	1
純資産合計	12,034	11,822
負債純資産合計	16,486	16,336

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	4,690	4,635
売上原価	3,553	3,590
売上総利益	1,136	1,045
販売費及び一般管理費	680	722
営業利益	455	322
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5	3
為替差益	12	—
その他	11	16
営業外収益合計	29	19
営業外費用		
支払利息	0	2
為替差損	—	23
その他	4	0
営業外費用合計	5	26
経常利益	480	316
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	9	—
補助金収入	—	2
特別利益合計	10	2
特別損失		
固定資産除却損	2	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純利益	488	318
法人税等	132	118
四半期純利益	356	200
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	356	200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35	△4
為替換算調整勘定	5	22
その他の包括利益合計	41	17
四半期包括利益	397	218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	397	218

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結累計期間において、海外連結子会社のHONDA CONNECTORS MFG. (HK)LIMITED(中国表記：香港本多有限公司)とHTK HONG KONG LIMITEDを合併しました。

なお、合併後に、商号をHTK C&H HONG KONG LIMITED(中国語表記：香港本多通信工業有限公司)に変更しました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。